



論理的思考で答えを導け！ **名探偵** このはちゃんからの挑戦状 特別編 第2弾

レッドハリケーンズ大阪からの挑戦状



論理的思考とは、人が何か問題を解決したり、より良いコミュニケーションのために必要な能力です。

8月号に引き続き、特別編の第2弾として、ラグビーチーム「レッドハリケーンズ大阪」の選手の方々と、スポーツにおける論理的思考力の大切さを学びましょう。



詳しい解説は
上記二次元
コードから！

#11
石井 勇輝選手

【問題:あなたならどうしますか？】

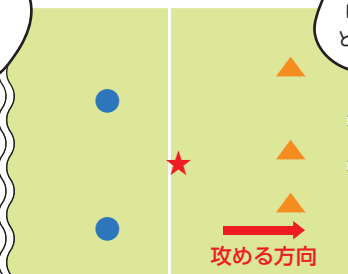
今あなたはボールを持っています。あなたは★、味方は●、敵は▲です。どのように考え行動しますか？

今回の問題の正解はひとつではありません。その時の状況を見て、考え、判断していくプロセスが大切です。右上の二次元コードを読み取って、ラグビー選手が普段どのように考えてプレーしているか参考にしてみよう！

前はボールを持ったときの判断について学んだね。



#03
豊永 慎之佑選手



今回はさらに一歩進んで、『チーム全体で考える。』ということも学んでいこう！



#08
安田 司選手

此花区・舞洲の庭園が「自然共生サイト」に認定されました

舞洲にある『The Day Osaka (旧ホテル・ロッジ舞洲)』の庭園が多様な生き物が息づく区域として、環境省など3省が共同で進める『自然共生サイト』の対象に選ばれました。



詳しくはこちら



(左)成田代表取締役
(右)中島区長



The Day Osaka
(旧ホテル・ロッジ舞洲)

此花区役所公式LINEのリッチメニューが新しくなりました！



HPの代わりに、**LINEのメニュー画面**から情報を簡単にゲットできます！



友だち追加は
こちらから



※画像はイメージです。

区長だより

10/13 (月・祝)、大阪・関西万博が盛況のうちに閉幕しました。今回の万博は、SDGsなど地球規模の課題について一人ひとりが考え、主体的に行動し、皆で共に創り上げる場となりました。

万博は閉幕しましたが、開催地である此花区では、万博を一過性のイベントにせず、その成果や経験を「レガシー」として、区民や企業の皆さまと共に引き継いでいきます。今年は区制100周年を迎える節目の年でもあります。「住むなら此花区」と選ばれる街を目指し、様々な取り組みを進めております(広報誌8月号「区制100周年 Well-Beingな街づくり」参照)。

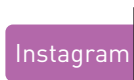
大阪・関西万博のレガシー

また、舞洲のホテル庭園が「自然共生サイト」として認定されました(左上記事参照)。さらに、桜島の水辺エリア「此花西部臨港緑地エリア」活性化のため、9月に当エリアで初のイベントも開催されました。このように、此花区では新しい取り組みが次々と生まれています。万博の目的の一つであるSDGsの達成に貢献するため、此花区がSDGs先進区「Well-Beingな街」として発展できるよう、力を合わせて取り組んでまいりましょう。

此花区長 中島 政人



此花区SNSフォローお願いします！



此花区
公式キャラクター
このはちゃん

11月号は1日発行です。発行部数37,500部、1部あたり発行単価(配布費含む)29.7円(うち約2.7円広告収入)
【編集・発行】此花区役所政策共創課③番窓口 〒554-8501 大阪市此花区春日出北1-8-4 ☎6466-9975 6462-0942
【区役所の開庁時間】●平日(月～木)9:00～17:30 ●平日(金)9:00～19:00(一部業務)
●日曜開庁(毎月第4日曜日)(一部業務) 今月は11/23(日・祝)です。